

公益社団法人
福島県トラック協会 広報誌

わだち

2022年

7

vol.498

トラックは生活と
経済のライフライン



県ト協

令和4年度
(公社)福島県トラック協会
定時総会

08 国交省

- 令和4年度 整備管理者選任前研修のご案内

15 福島県

- 令和4年夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動

03 県ト協

- 第45回トラックドライバー・コンテスト開催について
- 「ふくしまSDGs推進プラットフォーム」に参加
- 令和4年度引越(基本・管理者)講習開催のご案内

03 適正化

- 令和4年度 健康管理セミナーを開催

12 支部

- 支部だより

13 青年部会

- 青年部会が役員会及び定時総会を開催
- 東北トラック協会青年部会が令和4年度定時総会及び役員会を開催

13 女性部会

- 女性部会が役員会を開催

05 協同組合

- ふくトラネットワーク協同組合通常総会

06 お知らせ

- 事故防止コンクール表彰、全ト協表彰、正しい運転・明るい輸送運動表彰
- (公社)福島県トラック協会 優良従業員表彰者

02 トピックス

- 福島県トラック協会から1名が東北運輸局長表彰を受賞
- 関係団体からのお知らせ

小名浜港
Port of Onahama

トピックス 福島県トラック協会から1名が東北運輸局長表彰を受賞

令和4年自動車関係功労者東北運輸局長表彰式が6月1日(水)に仙台市「ホテルメトロポリタン仙台」において、新型コロナウイルス感染症予防対策の為、規模を縮小して開催され、本県会員事業者からは1名が表彰された。



受賞者 大内 孝浩 氏

(ダイソーロジスティクス(株) 代表取締役)



【写真左、受賞された大内社長】

CONTENTS

国 交 省
福 島 県
県 ト 協

令和4年度 整備管理者選任前研修のご案内	8
令和4年夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動	15
第45回トラックドライバー・コンテスト開催について	3
「ふくしまSDGs推進プラットフォーム」に参加	3
令和4年度(公社)福島県トラック協会定時総会	4
令和4年度引越(基本・管理者)講習開催のご案内	10
会員だより	14
7月の行事予定	18
適 正 化	
支 部	
青 年 部 会	
令和4年度 健康管理セミナーを開催	3
支部だより	12
青年部会が役員会及び定時総会を開催	13
東北トラック連合会青年部会が令和4年度定時総会及び役員会を開催	13
女性部会が役員会を開催	13
協 同 組 合	
陸 災 防	
ふくトラネットワーク協同組合通常総会	5
令和4年度 陸災防福島県支部定時総会	16
陸運災防指導員・分会事務局長会議	17
第40回福島県フォークリフト運転競技大会	17
技能講習等実施予定	18
お 知 ら せ	
事故防止コンクール表彰、全ト協表彰、正しい運転・明るい輸送運動表彰	6
(公社)福島県トラック協会優良従業員表彰者	7
交通事故統計	18
トピックス	
福島県トラック協会から1名が東北運輸局長表彰を受賞	2
関係団体からのお知らせ	14

県ト協 第45回トラックドライバー・コンテスト開催について

第45回トラックドライバー・コンテストを各支部より推薦された選手を対象に下記日程にて開催いたします。

コンテストは学科競技のみ実施し、法規、構造機能、運転常識の科目から出題される。

各部門（4トン、11トン、トレーラ、女性部門）の最高得点者は全国大会へ福島県代表として推薦派遣される。



【令和3年度 全国大会の様子】

日時 令和4年7月30日(土) 8時50分～12時00分

会場 福島市「(公社)福島県トラック協会 福島研修センター」

県ト協 「ふくしまSDGs推進プラットフォーム」に参加

国連が定めた持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向け、福島県では、SDGsを入口とした、県内の市町村や企業、団体、NPOなど産学官の多様な主体による連携・協働の機会を創出し、県づくりを推進するために、その活動の場としてプラットフォームを設置した。

このプラットフォームに（公社）福島県トラック協会も参加しており、令和4年6月13日(月)に開催されたキックオフイベントにトラック協会を代表し荒川専務理事が出席した。

キックオフイベントでは内堀知事のあいさつに始まり、著名人によるトークセッション、セミナーが行われた。トラック協会では今後も県と連携し業界のSDGs推進に向けた活動に取り組んでいく。



適正化 令和4年度健康管理セミナーを開催



郡山市「県中研修センター」において6月15日(水)に健康管理セミナーが開催され、会員事業者92名が参加した。

全日本トラック協会では、定期健康診断の事後措置の徹底を図る支援の一環として、トラック事業者に特化した「運輸ヘルスケアナビシステム」を構築、運営しており、当セミナーでは、このシステムの活用方法、高齢ドライバーの特性、認知症予防やストレッチ体操など講師から説明、紹介された。質疑応答では、参加者から多くの質問が集まり、健康管理に対する意識、関心の高さが伺えた。

県ト協

令和4年度(公社)福島県トラック協会定時総会

令和4年度定時総会が6月10日(金)に郡山市「県中研修センター」において、新型コロナウイルス感染症予防対策(規模を縮小)を講じて開催された。当日は728会員(委任状691会員含む)が出席した。

主催者挨拶で佐藤 信成 会長は「運送業界は現在、取引環境・労働時間の改善、給与体系等多くの問題に直面している。燃料価格が高騰する中、この課題を解決し、事業を継続していくためには運賃に対する正当な対価を受領する事が重要となる。運送業界が一丸となり、諸課題に取り組んでいくためにも引き続きご理解とご協力を賜りたい」と出席会員に呼び掛けた。続いて来賓として有路 仙之 福島運輸支局長から祝辞を頂戴し、全日本トラック協会、福島県自動車会議所からの祝電が披露された。



【佐藤会長】



【有路福島運輸支局長】



【新任理事・監事】

定時総会議事内容及び理事会決議事項の報告

【議 事】 ※議長は佐藤会長

第1号議案 令和3年度貸借対照表及び正味財産増減計算書の承認について

- | | |
|----------------|---------------|
| (1) 貸借対照表 | (2) 正味財産増減計算書 |
| (3) 財務諸表に対する注記 | (4) 財産目録 |
| (5) 監査報告書 | |

第2号議案 常勤理事の報酬額等の限度額について

第3号議案 会費の種類及び納入方法について

第4号議案 理事・監事の任期満了に伴う役員改選について

特別決議(案)

総会スローガン(案)

第1号議案

議長は、令和3年度貸借対照表及び正味財産増減計算書の承認について第1号議案(1)～(4)項目について事務局に説明を求め、荒川専務理事が総会議案書に基づき説明を行った。引き続き、議長は(5)監査報告書について報告を求めた。宮崎監事が監査報告を行った後、出席者の挙手による賛成多数で原案通り可決した。

第2号議案

議長は、第2号議案常勤理事の報酬額等の限度額について事務局に説明を求めた。荒川専務理事が総会議案書に基づき説明を行った後、出席者の挙手による賛成多数で原案通り可決した。

第3号議案

議長は、第3号議案会費の種類及び納入方法について事務局に説明を求めた。荒川専務理事が総会議案書に基づき説明を行った後、出席者の挙手による賛成多数で原案通り可決した。

第4号議案

議長は、理事・監事の途中辞任に伴う役員補充選任について事務局に説明を求めた。荒川専務理事が、過日開催された「役員選考委員会」の内容報告をもって提案とする旨の説明がされ

た。議長は「役員選考委員会委員長」に内容の報告を求めた。役員選考委員会において委員長に就任した徳江 一敏 委員長から、委員会の構成、各支部定時総会の決議を経て理事及び監事候補として推薦されていること、委員会の中で候補者全員が有資格者であることを確認した旨報告された。

議長は、定款第20条3項に基づき、理事・監事の選任について推薦された候補者ごとに諮ったところ、各々挙手による賛成多数で可決した。

新任理事：佐竹 哲・工藤 哲也・林 富士雄・田母神 正広 4名

新任監事：上田 由幸 1名

特別決議（案）

小野田副会長が特別決議（案）「働き方改革」への対応に向け、「労働時間の適正管理を徹底し労働環境の改善に取り組むためにも、適正運賃収受に向けて推進しよう」を読み上げ全体の拍手で決議文を確認した。

総会スローガン（案）

菅野副会長が令和4年度定時総会スローガン（案）を読み上げ、全体の拍手で確認した。

【報告事項】理事会決議事項の報告について

(1) 令和3年度事業報告

① 主な事業概況

② 組織・総会・理事会・常任理事会・監事会及び届出・登記事項

③ 主な行事経過（主たる会議・行事等）

(2) 令和4年度事業計画

(3) 令和4年度予算書

(4) 令和4年度近代化基金融資について

(5) 令和4年度各種助成事業一覧

上記報告事項について、穂積常務が資料に基づき報告し承認された。また、総会終了後、本総会をもって辞任された太田 正一 前理事に対し佐藤会長から功労金が手渡された。

協同組合

ふくトラネットワーク協同組合通常総会

ふくトラネットワーク協同組合の通常総会は5月27日(金)に郡山市「県中研修センター」において71組合員中57組合員（委任状43組合員）が出席し開催された。

はじめに右近 八郎 理事長があいさつし、総会では令和3年度の事業報告として収支報告等を行い、令和4年度事業報告の基本方針として、Web KIT事業を中心として「帰り荷の確保」、「融通配車」、「積合せ輸送」など輸送効率の向上を図り、日貨協連が実施する燃料の協同購買事業に参加し、より輸送コストの削減・燃料の安定供給により組合員の更なる経営の安定充実を図るとともに組合員の加入促進を図ることとした。

また、本年は任期満了による役員改選が行われ、代表理事には佐藤 信成 氏が就任（任期は2年）され、気持ちを新たに協同組合運営にあたっていくこととした。

ふくトラネットワーク協同組合 役員(代表理事のみ新任)

役 職	氏 名	会 社 名	役 職	氏 名	会 社 名
代表理事	佐藤 信成	丸ヶ運送(株)	理 事	吉田 健二	成田運輸(株)
理事長	興津 照昭	磐城通運(株)	〃	本田 英一	(株)タムラ
専務理事	荒川 孝一	(公社)福島県トラック協会	〃	大竹 博史	(株)ユミタ運輸
理 事	尾越 建一	(株)帝北ロジスティックス	監 事	斎藤 俊一	斎藤運輸(株)
〃	小野田 弘明	郡山運送(株)	〃	細谷 博之	会津本郷貨物運送(株)

おめでとうございます！

令和3年度セーフティチャレンジ事業参加による 事故防止コンクール表彰事業所

応募173事業所(1,864チーム)

最優秀賞

所有台数20台未満事業所

所有台数20台以上50台未満事業所

所有台数50台以上事業所

1	郡山運送株式会社 給食センター営業所
2	成田運輸株式会社

該当事業所なし

該当事業所なし

優秀賞

所有台数20台未満事業所

所有台数20台以上50台未満事業所

所有台数50台以上事業所

1	有限会社会津金山運輸
2	株式会社シーズ
3	JX金属高商株式会社
4	日本通運株式会社 原町営業所
5	三菱電機ロジスティクス株式会社 郡山事業所

1	いわき大王紙運輸株式会社
2	株式会社クリーン商会
3	株式会社久留米梱包運輸
4	新地発電産業株式会社
5	野口運輸株式会社 二本松営業所
6	福島青果運輸倉庫株式会社

1	郡山運送株式会社 郡山支店
2	第一貨物株式会社 郡山支店
3	高田運輸株式会社
4	福島運送株式会社
5	双葉運輸株式会社

(公社) 全日本トラック協会「表彰規程による表彰」

感謝状

【敬称略】

事業所名	氏名
有限会社ハシコー梱包運輸	橋本 一美
有限会社小針運送	中田 耕二

表彰状

【敬称略】

事業所名	氏名
株式会社大玉運送	藤田 二郎
郡山運送株式会社	佐藤 友則
拓進運輸株式会社	渡辺 安吉
エービーカーゴ東日本株式会社	渡邊 和也



正しい運転・明るい輸送運動 表彰

従業員

【敬称略】

事業所名・団体名	氏名
公益社団法人 福島県トラック協会 会津支部	木村 康男
公益社団法人 福島県トラック協会 県北支部	長谷川 栄子

事業所

事業所名
塩釜陸運株式会社 福島営業所

(公社) 福島県トラック協会 優良従業員表彰者 (106名)

[敬称略]

支部	氏 名	事業所名	支部	氏 名	事業所名
県北	富田 博	株式会社帝北ロジスティックス	県南	伊豆野 晴唯	有限会社小針運送
	中野渡 健			佐藤 茂美	
	佐藤 照彦	株式会社長岡運送		関根 利雄	鮫川運送株式会社
	市村 周一	福島運送株式会社		小林 隆	
	松浦 信一郎	伊達貨物運送株式会社		松本 恭夫	レンゴーロジスティクス株式会社福島営業所
	渡邊 雄一			金沢 茂	株式会社シーズ
	渡辺 長	株式会社サエキ輸送		中野西 省治	
	橘 伸彦	福島青果運輸倉庫株式会社	井上 守	丸永運送株式会社	
	加藤 利香		矢内 通		
	袴田 和男		野崎 祐哉	丸喜運輸株式会社福島営業所	
	齊藤 元次		フットワークエクスプレス関東株式会社東北支店		星 裕
	安田 寿夫	スナンエクスプレス株式会社	緑川 智幸	有限会社高重自動車運輸	
	大沼 健志		齋藤 省吾	センコーエーラインアマノ株式会社郡山営業所	
県中	黒羽 和成	有限会社奥羽陸運	阿字 孝一	有限会社ハシコー梱包運輸	
	大沼 勝		二瓶 弘美		
	佐久間 義二郎	ビジネスサポート株式会社	佐藤 孝一	レンゴーロジスティクス株式会社矢吹営業所	
	藤井 光聖		齋藤 ミサ子		
	武田 龍哉	株式会社大玉運送	大竹 憲一	JX金属高商株式会社白河工場	
	富澤 潤		皆川 千穂	会津本郷貨物運送株式会社	
	橋本 透	第一貨物株式会社郡山支店	菅野 繁	會津通運株式会社	
	大場 久志		五十嵐 幸一	只見郵便運送有限会社	
	佐藤 年文	郡山物流有限会社	目黒 民夫		
	芳賀 則雄	高田運輸株式会社	渡部 幸三	株式会社ユミタ運輸	
	五十嵐 文雄		大竹 一史		
	八木田 学	西濃運輸株式会社郡山支店	上山 誠	磐梯貨物株式会社	
	吉川 仁海		目黒 収	有限会社ライジング	
	国分 達也	ロジライ東北株式会社本宮事業所	片平 幸治	双葉運輸株式会社南相馬営業所	
	中村 正典	郡山運送株式会社	市川 利文	双葉運輸株式会社広野営業所	
	宗像 透	會津通運株式会社郡山営業所	太田 正弘	昭和運輸株式会社	
	大方 光治		吉田 忍	昭和運輸株式会社	
	加藤 道夫	只見郵便運送有限会社郡山営業所	伊東 章	相馬港湾運送株式会社	
	千葉 和男	日通郡山運輸株式会社	小熊 勉	有限会社横山物産福島営業所	
	富樫 慎也		三浦 俊一		
	熊田 亨	有限会社大原運送	四家 かおり	いわきエコ株式会社	
	伊藤 健司		藤田 隆市	いわき大王紙運輸株式会社	
	物江 利幸	あだち運送株式会社	馬目 重利	いわき陸運株式会社	
	久我 憲二		吉田 和彦		
	佐久間 純子	株式会社タムラ	角田 一美	いわき陸運株式会社	
	村田 吉雄	栄興物流株式会社	小野寺 昌史	株式会社エフライン	
	高久 一男		菅野 良子		
	石井 学	株式会社ジャス郡山営業所	佐藤 学	岡田陸運株式会社	
	増子 正義		木村 和則		
	二階堂 儀和	株式会社若商郡山営業所	高木 達也	クレハ運輸トラック株式会社	
	栗林 俊行	日本通運株式会社郡山支店	佐藤 克明		
	羽田 智	豊里運輸株式会社福島営業所	田村 隆平	新富運輸株式会社	
	渡邊 幸男		鈴木 正美		
	安田 幸市	エーピーカーゴ東日本株式会社福島営業所	大竹 雅幸	株式会社ティエムネットワーク福島営業所	
	遠藤 和美	拓進運輸株式会社	関根 敏男		
県南	根本 美成	小田川運輸有限会社		佐藤 光夫	常磐港運株式会社小名浜営業所
	小林 浩二			渡辺 秀明	
	堀井 和也	株式会社中央運輸	緑川 政広	東日本エア・ウォーター物流株式会社いわき営業所	
	穴澤 佳史	東北福山通運株式会社郡山南営業所		生田目 史男	株式会社ヤマガタイいわき営業所
	和泉 成幸			高 鉄華	

国 交 省

令和4年度 整備管理者選任前研修

道路運送車両法施行規則第31条の4の規定に基づき、令和4年度の整備管理者選任前研修を下記により実施します。

「新型コロナウイルス感染症対策の基本方針」に基づき、午前・午後の研修それぞれについて会場定員120名の半数の60名と設定し、申込が60名を超えた場合、抽選により受講者を決定させていただきます。

受講を希望される方は、別紙「整備管理者選任前研修受講申込書」に必要事項を記入し、第1回～第6回の各研修の受講申請期間内に、福島運輸支局検査・整備・保安部門あてFAXにてお申し込みください。

記

1. 研修日及び受講申請期間

第3&4回	研 修 日	令和4年9月20日(火)	午前	午後
	申請受付期間	令和4年8月19日(金)～令和4年9月9日(金)		
第5&6回	研 修 日	令和5年1月16日(月)	午前	午後
	申請受付期間	令和4年12月16日(金)～令和5年1月6日(金)		

※ 午前か午後どちらかの研修を受講していただければ研修終了となります。

午前	9:30受付開始	10:00～12:00 終了予定
午後	13:30受付開始	14:00～16:00 終了予定

2. 研修会場

(公社) 福島県トラック協会 県中研修センター (郡山市喜久田町卸3丁目5)

3. 受講申込及び研修に関する問い合わせ先

研修全般に関する問い合わせ等は、会場（県中研修センター）ではなく、必ず、福島運輸支局（下記問い合わせ先）へ照会してください。

記

東北運輸局福島運輸支局 検査・整備・保安部門 保安担当

TEL 024-546-0345 (ダイヤルイン2)

FAX 024-546-3756 (受講申請先)

4. 注意事項、その他

- (1) 会場、日程等が変更になる場合は、支局担当者からお知らせいたします。
- (2) 受講申請書は運輸支局及びバス、タクシー、トラックの各協会にも備えています。
また、福島運輸支局のホームページからの取得可能です。
- (3) 受講料、資料代等は無料です。筆記用具、メモ用紙等を持参してください。
- (4) 大型トラック等は駐車できませんので、乗合せ等による来場をお願いします

(各回申込60名超の場合のみ抽選があり、抽選から漏れた場合のみご連絡差し上げます。)

整備管理者選任前研修受講申請書 FAX番号 024-546-3756

東北運輸局福島運輸支局長殿

令和 年 月 日

1. 受講申請者の住所、氏名等を記載願います。

(氏名・ふりがな・生年月日は研修修了証を作成するときに使いますので、楷書で正確に記載願います。)

ふりがな					
住 所					
ふりがな					
氏 名					
生年月日	昭 和	年	月	日	生
	平 成				

2. 整備管理者として選任される予定の事業場の車両台数等について記載願います。

管理する自動車の種別		自家用・事業用の別 (□にチェックを入れてください)			
車 種	乗車定員・ 車両総重量	□ 事業用 (緑ナンバー)		□ 自家用 (白ナンバー)	
		選任基準 台数	管理台数	選任基準 台数	管理台数
事業用バス (レンタカーバスを含む)	定員11人以上	1		1	
自家用バス	定員30人以上			1	
	定員11人以上 29人以下			2	
レンタカー(乗用車)				10	
タクシー	定員10人以下	5			
トラック等	定員10人以下 総重量8トン以上	5		5	
	定員10人以下 総重量8トン未満			(レンタのみ) 10	
軽貨物事業用(黒ナンバー)		10			

3. 事業者の連絡先等について(電話・FAXは必ず記入をお願いします。)

ふりがな			
所属事業場名			
ふりがな			
営業所等名			
連 絡 先	TEL	FAX	
午前午後選択	希望に○	午前	午後

県ト協

引越基本講習の開催について

平素は、当協会の業務につきまして、格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、利用者サービスのレベルアップを図ることを目的とした引越講習制度に係わる引越基本講習を下記のとおり開催いたしますので、引越業務に関わる方は、受講いただきますようご案内申し上げます。

なお、本講習は「引越事業者優良認定制度」の認定要件の一つとなっている引越管理者講習を受講するために必要な講習となっております。

記

1. 日 時

令和4年9月7日(水) 10時00分～16時00分
(受付9時30分～9時50分)

※今後の新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、開催を延期または中止する場合がありますので予めご了承下さい。

2. 場 所

(公社) 福島県トラック協会 県中研修センター2 F 大研修室
郡山市喜久田町卸3丁目5

3. 受講対象者

引越業務実務経験者 (予定される方も含む)

4. 講 習 内 容

標準引越運送約款の解説等、引越業界の現状について

5. 定 員 数

50名 (定員になり次第締め切り)

6. 申 込 方 法

(A) 引越基本講習 [申込書 兼 受講票] により申込みください。

※当協会HPより印刷可能 8月24日(水) 必着

7. 受 講 費

当協会会員：3,000円 非会員：4,500円

※受講費は当日持参願います。

8. 持 ち 物

- ・必ずマスクを着用して下さい。
- ・筆記用具 (鉛筆又はシャープペンシル、赤ボールペン、消しゴム等) をご用意ください。
- ・昼食は準備いたします。

【申込書提出先・問合せ先】

(公社) 福島県トラック協会 業務部 (高橋・杉田)

〒960-0231 福島市飯坂町平野字若狭小屋32 Tel 024-558-7755

県ト協 引越管理者講習の開催について

平素は、当協会の業務につきまして、格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、利用者サービスのレベルアップを図ることを目的とした引越講習制度に係わる引越管理者講習を下記のとおり開催いたしますので、該当される方は、受講いただきますようご案内申し上げます。

なお、本講習は「引越事業者優良認定制度」の認定要件の一つとなっております。

記

1. 日 時 令和4年9月8日(木) 10時00分～16時00分
(受付9時30分～9時50分)

※今後の新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、開催を延期または中止する場合がありますので予めご了承下さい。

2. 場 所 (公社) 福島県トラック協会 県中研修センター2F大研修室
郡山市喜久田町卸3丁目5

3. 受講対象者 平成17年度以降の全ト協統一形式引越基本講習修了者
※令和元年度以前の引越管理者講習修了者の方は本年度の更新(再受講)が必要となります。

4. 講習内容 標準引越運送約款の解説等、家電4品目等の処分について
紛失、損傷、遅延に係わる賠償の対応について(グループ討議)

5. 定員数 30名

6. 申込方法 (B) 引越管理者講習(申込書兼受講票)により申込みください。
※当協会HPより印刷可能 8月24日(水) 必着

7. 受講費 当協会会員：3,000円 非会員：4,500円
※受講費は当日持参願います。

8. 持ち物

- ・必ずマスクを着用して下さい。
- ・筆記用具(鉛筆又はシャープペンシル、消しゴム等)
- ・名刺(複数枚)を持参願います。
- ・顔写真(HP参照。指定サイズの写真をご用意下さい。
(指定サイズ以外の場合、修了証が作成できません。))
- ・引越基本講習テキスト(基本講習と連日受講する方のみ)
- ・自社で使用している見積書(様式)
- ・昼食は準備いたします。

◆ 申込書兼受講票 ※必ず全ト協発行の前回受講時の講習修了証のコピーを添付してください。
(基本講習会と連日受講する場合は、免許証のコピーで結構です。)

【申込書提出先・問合せ先】 (公社) 福島県トラック協会 業務部 (高橋・杉田)

〒960-0231 福島市飯坂町平野字若狭小屋32 TEL 024-558-7755

支 部

支部だより



県中支部が親睦ソフトボール大会を開催

県中支部（小野田 弘明 支部長）は6月19日(日)に陸災防県中分会と共催で、親睦ソフトボール大会を開催した。

今回で9回目の親睦ソフトボール大会となり、7チームが参加した。実行委員会を立ち上げた今回の大会は、前日にグラウンド整備等の準備を行い、万全の体制で開催された。梅雨の最中で天候が心配されたが、当日は好天のなか楽しくプレーし親睦を深めた。



会津支部が安全運転ドライバー研修会を開催



会津支部（菅野 高志 支部長）は6月18日(土)に会津若松市「扇町自動車学校」において支部会員事業所ドライバーを対象に安全運転ドライバー研修会を開催し、午前、午後の部に合計14名が参加した。

研修会では交通法令等の座学、運転適性検査、コース走行の実技を実施し運転の長所、短所を再認識するとともに安全に対する意識を高めた。

好評を博している同研修会は10月にも開催を予定している。



小企業無災害記録表彰

県南支部（橋本 一美 支部長）は、4月20日開催した役員会に先立って、第2種小企業無災害記録表彰（5年間無災害）を受賞した(株)中村建運 代表取締役 中村 須美子 氏に橋本支部長より表彰状を手交した。

小企業無災害記録表彰とは、企業・事業場の自主的安全活動の促進を図ることを目的とし、小企業事業場を対象として陸災防が実施している表彰制度である。



運行管理者基礎講習会の開催



いわき支部（松尾 活秀 支部長）は5月25日(水)～27日(金)にかけて、今年度第1回目となる「運行管理者基礎講習会」を開催した。

新型コロナウイルス感染予防の為、席の間隔を空けるなど予防策を講じ、受講者（29人）が参加し運行管理者資格取得に向けた基礎的な知識を習得した。

次回の講習会は7月28日(木)に開催を予定している。

青年部**青年部会が役員会及び定時総会を開催**

福島県トラック協会青年部会（鈴木 孝雄 部会長）は6月3日(金)郡山市「郡山ビューホテルアネックス」において役員21名が出席し令和4年度第1回役員会を開催した。

会議では、東北トラック協会青年部会の役員推薦、退任役員の補選、本年度の事業計画等が協議された。

また、役員会終了後、同会場において87名（委任状45名含む）が出席し定時総会を開催した。



【定時総会での鈴木部会長あいさつ】

はじめに、鈴木 孝雄 青年部会長より「一昨年からのコロナ禍、ロシアによるウクライナ侵攻などの影響により世界情勢も不安定なものになってきている。特に燃料価格の高騰は我々トラック業界にとっても大きな課題である。この度の燃料価格高騰は一企業の努力では対処が難しく、業界一丸となって対処していかなばならない」と述べた。

今後の活動についても社会情勢を伺いながら可能な限り行い、アフターコロナではより活発に活動していきたいと力強くあいさつした。

総会議事では令和3年度事業報告・同収支報告について承認され、令和4年度事業計画では部会員スキルアップに向けた研修会等を年2回開催、「トラックの日」キャンペーン事業及びその他協会事業への積極的な参加、女性部会との連携強化等について承認された。

青年部**東北トラック協会青年部会が令和4年度定時総会及び役員会を開催**

東北トラック青年部会（吉田 雅弘 会長）は6月8日(木)山形市「ホテルメトロポリタン山形」において役員47名が出席し令和4年度定時総会及び第1回役員会を開催した。

総会では令和3年度事業報告・同収支報告、令和4年度事業計画（案）・同収支予算（案）について承認され、役員改選が行われた。

役員改選に伴い吉田 雅弘 会長（㈱須賀川東部運送）が任期満了となり、本年度は東北ブロック大会を開催する山形県から工藤 亜希子 氏（エイエムエストラנסポート㈱）が東北ブロックの新会長に就任した。

続いて、第1回役員会が開催され、令和4年度（公社）全日本トラック協会青年部会諸活動報告、令和4年度（公社）全日本トラック協会青年部東北ブロック大会開催概要（案）について協議が行われ、コロナ禍での厳しい状況ではあるが、9月の東北ブロック大会の開催に向けて準備を進めていくことを確認した。

女性部会**女性部会が役員会を開催**

福島県トラック協会女性部会（永山 忍 部会長）は6月14日(火)郡山市「県中研修センター」において、役員7名が出席し開催された。

議事では前回役員会以降の各種事業等について報告され、本年度の定時総会、新年会の開催に向けた協議を行い、全ト協女性部会、東北ブロック女性協議会への事業参加について確認した。

女性部会では今後も独自の研修会の開催などを実施し、女性の観点から業界を盛り上げるべく引き続き部会の組織体制強化と部会員の拡充を図っていくことを確認した。



トピックス 関係団体からのお知らせ

国土交通省 【自動車検査証（車検証）の電子化について】

[詳細はこちら](#)

国土交通省より「車検証電子化による券面記載事項の変更・記録等事務の委託手続等」のプレスリリースが公表されましたのでお知らせいたします。
自動車検査証（車検証）は2023年1月から電子化され、これまでのような紙ではなく、ICカードで発行されるようになります。



警察庁 【大型・中型免許の受験資格の緩和について】

[詳細はこちら](#)

改正道路交通法が5月13日に施行され、大型・中型免許取得の受験資格が緩和されました。
これまでの受験資格は大型免許「21歳以上かつ普通免許等保有3年以上」、中型免許「20歳以上かつ普通免許等保有2年以上」でしたが、改正後はともに「特別な教習を修了した者で、19歳以上かつ普通運転等免許保有1年以上」となります。



（一財）環境優良車普及機構（LEVO）【令和4年度 二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金について】

[詳細はこちら](#)

一般財団法人環境優良車普及機構（LEVO）では、環境省からの令和4年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（低炭素型ディーゼルトラック普及加速化事業）を活用し、中小トラック運送業者について燃費性能の高い低炭素型ディーゼルトラックの導入を支援し、低炭素社会の創出を促進する事業を実施します。■ 受付期間：令和4年5月30日～令和5年1月31日



会員だより

新規入会事業所

支部	事業所名	代表者名	郵便番号	住 所	車両台数
会津	(株)スターライン	熊田良信	965-0053	会津若松市町北町大字上荒久田字石尻209	44
相双	(有)安田産業福島営業所	安田三千人	975-0063	南相馬市原町区馬場字下荒井84-5	5

退会会員事業所

支部	事業所名	支部	事業所名	支部	事業所名	支部	事業所名	支部	事業所名
県北	(有)今野建匠	県中	(株)ゼンリョク	相双	(有)東部運送	いわき	アトムライン(株)	いわき	東水運輸(株)小名浜営業所

新賛助会員事業所

支部	事業所名	代表者名	郵便番号	住 所	車両台数
県中	(株)スターライン郡山営業所	矢板 誠	963-0215	郡山市待池台2-60-24	32

会員名簿変更

ページ	事業所名	変更事項	新	旧
1	(有)るび屋	代表者 (支店・営業所代表者)	和泉守昭	和泉英次
12	安積運輸(株)	代表者 (支店・営業所代表者)	國分英雄	國分好三
12	熱海運送(株)	代表者 (支店・営業所代表者)	佐藤友美	佐藤 洋
12	(株)クリーン商会	代表者 (支店・営業所代表者)	國分純一	國分一幸
18	東北新開(株)郡山営業所	代表者 (支店・営業所代表者)	遠藤昭信	佐々木宗徳
18	マルハ運輸(株)福島営業所	事業所名	マルハ運輸(株)福島営業所	東北マルハ運輸(株)福島営業所
31	白河通運(株)	代表者 (支店・営業所代表者)	人見慎太郎	人見守良
34	守丸興業(株)	代表者 (支店・営業所代表者)	国井いずみ	国井守雄
42	東北福山通運(株)会津西営業所	代表者 (支店・営業所代表者)	橋本 衛	折笠 守
42	新潟運輸(株)会津若松支店	代表者 (支店・営業所代表者)	平谷俊樹	佐藤祐司

福島県

令和4年夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動

1 目的

この時期は、夏季特有の暑さや行楽等による疲労、開放感による無謀運転などが増加することに伴い、交通事故が多発する傾向がある。

本運動は、このような情勢を踏まえ、県民一人一人の交通安全意識を高め、交通ルールの遵守・正しい交通マナーの実践を習慣づけることにより、県民総ぐるみで交通事故防止を図ることを目的とする。

2 期間 令和4年7月16(土)から7月25(月)までの10日間

3 運動のスローガン 「締めました！」 乗る人みんなの合言葉

4 運動の重点

- (1)子供と高齢者の交通事故防止
- (2)道路横断中の交通事故防止
- (3)飲酒運転、無免許運転及び速度超過など悪質・危険な運転の根絶
- (4)自転車の交通事故防止とヘルメット着用の促進
- (5)全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

5 県下一斉広報強化日 令和4年7月16(土)

6 主唱 福島県、福島県交通対策協議会

運動の重点に関する主な推進項目（一部抜粋）

運動の重点1 子供と高齢者の交通事故防止	
内 容	(1)子供とその保護者及び高齢者の交通安全意識の高揚 (2)子供、高齢者、障害者等の交通弱者に対する保護意識の醸成 (3)高齢運転者に対する安全教育及び広報
職場では	(1)朝礼や打合せの際に、交通安全を呼びかけましょう。 (2)通学路や生活道路等を通行する際は、スピードを落とし、安全を確認して走行するよう指導しましょう。 (3)社内広報誌(紙)等を活用し、安全運転や交通事故情勢等に関するきめ細かな情報提供を行いましょう。
運動の重点2 道路横断中の交通事故防止	
内 容	横断歩道及び横断歩道付近における交通ルールの遵守と歩行者保護の徹底
運転者は	(1)横断歩道や自転車横断帯の付近では速度を落とし、また、横断歩道や自転車横断帯を渡ろうとする者の通行を妨げないよう一時停止をして、横断歩行者等の保護に努めましょう。 (2)夕暮れ時や夜間の走行は、歩行者等を早めに発見できるよう控えめな速度での走行や早めのライト点灯を心がけ、横断歩行者等を意識した安全運転に心がけましょう。
運動の重点3 飲酒運転、無免許運転及び速度超過など悪質・危険な運転の根絶	
内 容	(1)飲酒運転、無免許運転、速度超過、あおり運転、ながら運転等の悪質・危険な運転の根絶 (2)夏の暑さや行楽等による過労運転を原因とした夏特有の交通事故に対する注意喚起と正しい交通ルール・マナーの実践
運転者は	(1)スピードの出し過ぎは重大事故に直結することを認識し、交差点やカーブでは減速を心がけるなど、安全な速度と方法で走行しましょう。 (2)十分な睡眠時間や休憩時間をとるなど、過労運転にならないよう体調管理に注意しましょう。 (3)無理な追い越し・追い抜きや、あおり運転、ながら運転等、無謀な運転はやめましょう。 (4)飲酒後、アルコールが体内で分解されるまで相当の時間が必要なことを認識し、二日酔い運転の防止を徹底しましょう。 (5)歩行者だけでなく、他の車両にも、合流時等で道を譲るなど、相手を思いやり、互いにゆずりあう気持ちを持った運転に心がけ、社会全体の交通マナーの向上に努めましょう。
運動の重点4 自転車の交通事故防止とヘルメット着用の促進	
内 容	(1)自転車利用者の交通ルールの遵守と交通マナーの向上による、交通事故防止(福島県自転車安全利用五則の周知徹底) (2)「福島県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」施行に伴う周知徹底
職場では	(1)自転車通勤者に対して、「福島県自転車安全利用五則」の遵守やヘルメット着用について指導し、自転車乗用中の交通事故と危険・迷惑行為を防止しましょう。 (2)「福島県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」について周知するとともに、自転車通勤者への保険加入の確認や情報提供、事業活動で利用する自転車の点検・整備や保険加入等を図りましょう。
【福島県自転車安全利用五則】 1 自転車は、車道が原則、歩道は例外 2 車道は左側を通行 3 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行 4 安全ルール・マナーを守る ○ 飲酒運転・二人乗り・並進の禁止 ○ 夜間はライトを点灯・反射材着装 ○ 交差点での信号遵守と一時停止・安全確認 ○ 運転中の携帯電話・ヘッドホン使用、傘さし運転の禁止 5 被害軽減のためヘルメット着用に努める	
運動の重点5 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底	
内 容	自動車乗用中における後部座席を含めた全ての座席でのシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
運転者は	(1)自らシートベルトを正しく着用するとともに、後部座席を含め同乗者全員に、シートベルトとチャイルドシートを正しく着用させましょう。 (2)後部座席を含め、同乗者全員がシートベルトやチャイルドシートを着用したことを確認してから発進しましょう。 (3)バスやタクシー等の運転手は、乗客に出発前にシートベルトの着用を呼びかけましょう。

陸災防

令和4年度 陸災防福島県支部定時総会

令和4年度陸災防福島県支部定時総会は、6月10日(金)郡山市の『福島県トラック協会県中研修センター』において、福島県トラック協会定時総会終了後に引き続き開催された。



提出議案は、第1号議案「令和3年度事業報告」、第2号議案「令和3年度収支決算」、第3号議案「令和4年度事業計画(案)」、第4号議案「令和4年度収支予算(案)」、第5号議案「福島県支部規約改正の件」、第6号議案「役員等の選任に関する件」について、それぞれ原案通り承認決定された。事業計画では、本部方針を踏まえ、“交通労働災害”“荷役労働災害”対策に重点を置き、特に荷役災害については荷主庭先で発生している状況は未だに改善されず、引き続き、荷主等との連携及び支援を通じ災害の減少を図ることとしている。これらの防止対策と過重労働を含めた健康管理の推進を重点とし、本部及び分会と一体となり、関係行政機関の指導と福島県トラック協会との緊密な連携のもとに会員事業場の理解と協力を得て、労働災害防止に向けた取組み強化を図っていくこととした。

【令和4年度主な事業計画】

1. 事業場の安全衛生水準向上の取組推進

- (1)「陸上貨物運送事業労働災害防止規程」の周知と遵守の徹底
- (2)「安全衛生レベルアップ支援事業」の取組み
- (3)災防指導員会議・研修会等による災防指導員の指導水準の向上と事業場への個別指導取組み促進
- (4)労働災害防止強調運動期間を中心に「職場の安全衛生自主点検表」の活用による不適事項の改善と災防指導員による会員事業場の巡回指導の強化
- (5)本部安全管理士、衛生管理士、安全衛生管理員の積極的な活用による講習会等の実施

2. 荷役運搬作業の安全確保

- (1)荷主等における荷役災害防止活動の推進
- (2)荷役運搬作業中の墜落・転落等の災害防止についての指導援助
- (3)フォークリフト等荷役運搬機械による労働災害防止の徹底

3. 交通労働災害の防止

- (1)「交通労働災害防止のためのガイドライン」に基づく取組みの推進
- (2)高年齢運転者の交通労働災害等の防止
- (3)改善基準告示の徹底
- (4)交通労働災害防止のための取組み

4. 健康の保持増進対策の推進

- (1)過重労働による健康障害防止対策等の推進
- (2)メンタルヘルス対策の推進

- (3)一般健康管理等の推進

- (4)「STOP!熱中症クールワークキャンペーン」の取組み

5. 安全衛生教育の実施

- (1)技能講習等の実施
- (2)各種研修会等への参加勧奨等

6. 安全衛生意識の高揚

- (1)第58回全国陸上貨物運送事業労働災害防止大会への参加
- (2)各種行事、活動等の実施
- (3)安全衛生表彰、優良フォークリフト等運転者表彰者の積極的な推薦
- (4)小企業無災害記録表彰の積極的な推薦
- (5)安全衛生標語の応募勧奨
- (6)安全衛生意識高揚のための安全衛生広報用品の周知と活用
- (7)福島県支部ホームページによる安全衛生情報の提供

7. 協会組織の充実強化等

- (1)福島県トラック協会との連携強化
- (2)本部・支部間、関係機関・団体等との連携強化
- (3)協会組織の効果的、効率的な運営及び財政の健全化

8. 会費の額と納入方法

- (1)会費の額 1会員 1,000円/月
- (2)納入方法 福島県トラック協会会費納入時に納入。

【令和4年度役員等の選任】

1. 支部委員・監事

《支部長》佐藤信成(相双)

《副支部長》蓬田隆信(県北) 小野田弘明(県中) 橋本一美(県南) 菅野高志(会津) 遠藤秀弥(相双) 松尾活秀(いわき)

《常任委員》荒川孝一(トラ協専務理事) 《委 員》田母神正広(トラ協常務理事)

《監 事》櫻井誠(県北) 川合幸治(県南) 橋本有広(いわき)

2. 本部総代

《総 代》佐藤信成(相双) 蓬田隆信(県北) 小野田弘明(県中) 橋本一美(県南)

陸 災 防 陸運災防指導員・分会事務局長会議

令和4年度第1回陸運災防指導員・分会事務局長会議は、6月14日(火)、福島県トラック協会会議室において開催された。

会議冒頭、佐藤支部長より「労働災害発生状況は数字的に厳しい傾向が続いている。その傾向を改善するには一人一人の意識が大事。令和4年度の事業計画もコロナ禍で厳しい状況ではあるが、労働災害削減に向け協力頂きたい」と挨拶があった。続いて、来賓として福島県労働局健康安全課 水野労働衛生専門官より、「令和3年の陸運業の労働災害発生状況は、死亡災害についてはゼロで良かったが、死傷災害は、205件と増加傾向にある。その原因は、墜落転落・無理な動作・転倒と荷役作業中の事故が多くを占め、この状況は、全国的にも同じ。本年も荷役作業の安全ガイドラインの徹底を図り、リスクアセスメントで現場現場に応じた対策など創意工夫をして一件でも事故を減らす事に協力して欲しい。」と挨拶された。その後、議事に入り、令和4年度の事業計画の具体的な取り組みと、業夏季労働災害強調運動について討議を行い、会員事業場への指導取り組み強化を確認した。



【福島労働局 水野労働衛生専門官】

陸 災 防 第40回福島県フォークリフト運転競技大会

門馬 秀一さん(日通相馬港運輸(株))
氏家 美恵子さん(株)日立物流東日本) **が全国大会へ**



【入賞者】

陸災防福島県支部主催、フォークリフトの運転技術の向上と労働災害防止を目的とした第40回福島県フォークリフト運転競技大会は、6月24日(金)、県トラック協会研修センターで開催され、県内各分会より推薦された13人(12企業)が出場し、一般の部12人女性の部1人の二部門で学科、点検、運転競技を競った。

その結果、10月1日2日に愛知県で開催される全国大会に出場する選手は、大会規定により門馬 秀一さん(一般の部1位) 氏家 美恵子さん(女性の部1位)に決定した。成績は次の通り。

【一般の部】	優勝	門馬 秀一	日通相馬港運輸(株) (相双)
	準優勝	鈴木 貴則	日通郡山運輸(株) (県中)
	第三位	遠藤 翼	日本梱包運輸倉庫(株) (県中)
【女性の部】	優勝	氏家 美恵子	(株)日立物流東日本 (いわき)

7月の行事予定

日 程	行 事 内 容	開 催 場 所
20日(水)	運行管理者試験対策勉強会	郡山市「県中研修センター」
30日(土)	令和4年度トラックドライバーコンテスト	福島市「福島研修センター」

陸 災 防

技能講習等実施予定

【フォークリフト運転技能講習】

開催地		講 習 開 催 日			
		学 科	実 技		
福 島⑤	8 月 (9 月)	[29(月)]	1: 17(水) ~ 19(金)	2: 23(火) ~ 25(木)	
		30(火)			
郡 山⑤		9/1(木)	1: 8(月) ~ 10(水)	2: 17(水) ~ 19(金)	3: 23(火) ~ 25(木) 4: 29(月) ~ 31(水)
いわき⑤		[25(木)]	1: 2(火) ~ 4(木)	2: 8(月) ~ 10(水)	3: 17(水) ~ 19(金) 4: 22(月) ~ 24(水)
		26(金)			

※福島⑤・いわき⑤学科の〔 〕はPM:自動車運転免許証を有しない者対象

【はい作業主任者技能講習】

【車両系荷役運搬機械等作業指揮者安全教育講習・積卸し作業指揮者安全教育講習】

開催地	講 習 開 催 日
郡 山	8 月 18(木) 19(金)

開催地	講 習 開 催 日
郡 山	8 月 4(木) 5(金)

※ 講習に関する詳細はホームページでご確認ください。 <https://f-rikusai.org>

陸災防 福島県支部

検索

お知らせ

交通事故統計

第一当事者が県内居住の事業用貨物車の交通事故発生状況は下記の通りとなります。

交通規則を守るとは、社会人としての基本的な責務です。

会員事業所におかれましても、プロドライバーとして、より一層の交通安全対策をお願いします。

交通ルールの遵守、思いやり運転等交通マナーアップ 交差点での安全確認の励行 速度の抑制

第一当事者が県内居住の事業用貨物車の交通事故発生状況

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
2022 年 (概 数)	発生件数	8	4	6	2	4								24
	死 者 数	1	0	0	0	0								1
	傷 者 数	8	6	8	3	4								29



トラック広報 わだち7月号 (通巻498号)

2022年7月1日発行 (毎月1回1日)
編集発行 公益社団法人福島県トラック協会
〒960-0231 福島市飯坂町平野字若狭小屋32
TEL 024-558-7755(代) FAX 024-558-7731
H.P <http://fukutora.la37n.com/>

